

令和 5年度 青年部活動報告書（令和5 年7月 ～令和5年9月）

全青会理事提出日 第2回 2023年9月25日

ブロック名： 東北ブロック
 報告日： 2023年9月25日
 報告者： 東北BC出向理事 轟田 安一

※書ききれない場合は行を挿入して記載してください。

1. 都道府県青年部の活動報告		
都道府県名	月 日	活 動 報 告
青森県	8月24日	親会青年部合同ゴルフコンペ
	10月12日	北海道オーエーテック工場見学
岩手県	8月28日	第2回役員会
	11月7日	JSCA合同研修会(予定)
宮城県	8月8日	宮城県青年部役員会
秋田県		特になし
山形県	9月20日	情報交換会議
	9月29日	(予定)福島県との交流事業(工場見学会&懇親会)
	9月30日	(予定)ゴルフコンペ
福島県	8月18日	第3回役員会 兼 賛助会との暑気払い
	9月15日	第4回役員会

2. 近況報告・市況等	
都道府県名	内 容
青森県	Hグレード稼働率102% 山積み4～26カ月
	Mグレード稼働率100% 山積み3～10カ月
	Rグレード稼働率89% 山積み1～4カ月
	Jグレード稼働率90% 山積み1～2カ月
岩手県	直近の工場稼働率は平均して約97%となっており、手持ち工事量については平均すると約3.8カ月であるが、グレードによりだいぶばらつきが見られる。 見積物件数については、減少傾向が続いている。
宮城県	足元はグレードに関係なく、忙しい状況。 しかし一部で、いま製作している物件が終わると、空いてしまうとの声も聞こえている。 S・Hグレードは1年先くらいまで話はきいているが、夏場以降の物件は不透明。 相変わらず中小物件が少ない事もあり、Mグレード以下は苦戦している状況。 見積りについても、少ない。
秋田県	各社繁忙状態が続いており、横のつながりにより協力しながら仕事を回している。 見積りは先月に比べ多くなってきている
山形県	稼働率 Hグレード:100～120% M・Rグレード:80～120%
	春先～夏までの山積み超過状態は若干落ち着いたFABあり。 各社、手持ち案件は多いが、地場案件は少ない。Mクラスの案件(100-300t)が

	特に少ないため、規模が二極化している傾向である。
	大小の改修工事がつづき現場施工案件は多い様子
	山積み状況
	Hグレード：来年末～再来年一杯くらいまでは見えている状況。
	M・Rグレードは2か月～10ヶ月以上。各社まちまち。
	受注単価は材料高騰分は認められているが、加工人工の値上げに苦慮しているFAB多
福島県	加工費の改善がみられるようですが、輸送費・外注費・その他副資材経費・ 光熱費の値上げも続いているので注意が必要。 地元の中小工事は低調の様子。

3. ブロックの活動報告	
月 日	内 容
7月25日	青年部第2回役員会
8月25日～26日	青年部研修会・見学会（日本製鉄(株)東日本製鉄所・新国立競技場）

4. 構造設計者との交流活動の状況報告（各府県で実績があれば記入願います。）	
月 日	内 容
	無

5. その他、府県の青年部への協力依頼（仕事・青年部）困った事・全青会への依頼・相談事	
都道府県名	内 容
青森県	秋口以降から都市部の大型工事が活発になる見通しもあるが、地方の中小案件が鈍い。安値受注は避けたい。
宮城県	働き方改革・残業問題・2024年問題への、各地の取組みや対応などの情報をお聞かせ頂ければありがたいです。